

大腸癌手術に対する COVID-19 の影響に関する後方視的解析

本研究は診療情報を用いる後ろ向き研究です。対象となる患者さんでご自身の診療情報の研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

- (1) 対象：2018年4月1日から2021年3月31日までに、当院および参加施設において大腸癌に対して切除術を施行した症例
- (2) 研究実施予定期間：倫理審査承認後から2025年3月31日まで
- (3) 目的：COVID-19が大腸癌手術患者の背景に及ぼす影響を検討することを目的としています。
- (4) 方法：患者基本情報（性別、生年月日等）、原発巣総合情報、原発巣病理情報、施設基本情報などを収集し、COVID-19感染拡大前後での患者背景の変化を検討します。
- (5) 意義：手術を必要とする患者に適切な外科医療を提供するために、COVID-19パンデミックの影響を理解することは今後の大腸癌治療を行う一助になると考えられ、社会的意義は大きいと考えられます。
- (6) 個人情報の取り扱い：研究対象者のプライバシーは厳重に守られ、また、その他人権に関わる事項についても十分な配慮がなされます。本研究の登録の際には氏名やカルテ番号等の個人情報の匿名化を行うため、研究対象者の名前や個人情報が特定・公開されることはありません。収集した臨床情報に関しては、個人情報の保護に細心の注意を払い、情報の漏洩、紛失、転記、不正な複製などがないように研究を実施します。
- (7) データの提供：データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。
- (8) 研究対象者に研究への参加を拒否する権利を与える方法：本研究への情報提供を拒否される方は遠慮なく下記問い合わせ先まで申し出て下さい。

【問い合わせ先：研究担当医師】

紀南病院 外科 徳山信嗣

TEL:0739-22-5000 受付時間：8:30~17:15（祝祭土日・年末年始は除く）

【研究代表者】

国立病院機構 大阪医療センター 外科 三代雅明

【研究事務局】

大阪大学消化器外科共同研究会 大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学

講師 植村 守

TEL：06-6879-3251 受付時間：9:00~17:00（祝祭土日・年末年始は除く）